

鉄筋コンクリート用棒鋼

JIS G 3112

高い技術力を生かし、鉄くずをリサイクルし
高品質な異形棒鋼へ甦らせ
広く社会に貢献しています。

■施工例



■D10～D51までの品揃え



TOUGH-CON

(タフコンは 共英製鋼 の登録商標です。)

JIS認証書は下記サイトの「各種資料ダウンロード」にあります

URL : <https://www.kyoeisteel.co.jp/ja/index.html>

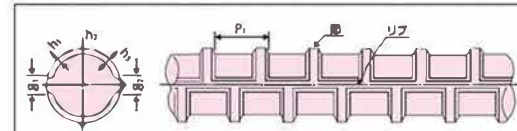
■規格

JIS規格 種類の記号	化学成分 (%)					炭素当量 Ceq (%)	機械的性質				曲げ 内径半径			
	C	Si	Mn	P	S		降伏点 N/mm ²	引張強さ N/mm ²	降伏比 %	伸び 引伸片 伸び率		引伸片 伸び率		
丸鋼	SR235	—	—	—	0.050以下	0.050以下	—	235以上	380～520	—	2φ 14Aφ	20以上 22以上	180°	1.5倍
	SR295	—	—	—	0.050以下	0.050以下	—	295以上	440～600	—	2φ 14Aφ	18以上 19以上	180°	
異形棒鋼	SD295	0.27以下	0.55以下	1.50以下	0.050以下	0.050以下	—	295以上	440～600	—	2φ 14Aφ	16以上 17以上	180°	公称直径 に対して
	SD345	0.27以下	0.55以下	1.60以下	0.040以下	0.040以下	0.60以下	345～440	490以上	80以下	2φ 14Aφ	18以上 17以上	180°	
	SD390	0.29以下	0.55以下	1.80以下	0.040以下	0.040以下	0.65以下	390～510	560以上	80以下	2φ 14Aφ	16以上 17以上	180°	
	SD490	0.32以下	0.55以下	1.80以下	0.040以下	0.040以下	0.70以下	490～625	620以上	80以下	2φ 14Aφ	12以上 13以上	90°	

(注) 伸びについては、寸法が呼び名D32を超えるものについては、呼び名3を揃うごとに表の伸び値からそれぞれ2%減じる。ただし、減じる限度は4%とする。
炭素当量 Ceq (%) = C + Mn/6 + Si/24 + Ni/40 + Cr/5 + Mo/4 + V/14

寸法・単位質量及び断面積

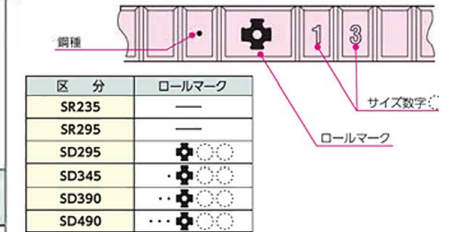
■異形棒鋼



● 断面の平均面積 = $\frac{1}{10}(P_1 + P_2 + \dots + P_n)$ ● 断面の高さ = $\frac{1}{3}(h_1 + h_2 + h_3)$ ● 断面の寸法異の合計 = $g_1 + g_2$

呼び名	公称直径 (D)	公称断面積 (S)	単位質量 (w)	断面の平均 面積の最大値	断面の高さ 最小値	断面の高さ 最大値	断面の寸法 異の合計 の最大値	断面の寸法 異の最小値
D10	9.53	29.9	71.33	0.560	6.7	0.4	0.8	7.5
D13	12.7	39.9	126.7	0.995	8.9	0.5	1.0	10.0
D16	15.9	50.0	198.6	1.56	11.1	0.7	1.4	12.5
D19	19.1	60.0	286.5	2.25	13.4	1.0	2.0	15.0
D22	22.2	69.8	387.1	3.04	15.5	1.1	2.2	17.5
D25	25.4	79.8	506.7	3.98	17.8	1.3	2.6	20.0
D29	28.6	89.9	642.4	5.04	20.0	1.4	2.8	22.5
D32	31.8	99.9	794.2	6.23	22.3	1.6	3.2	25.0
D35	34.9	109.7	956.6	7.51	24.4	1.7	3.4	27.5
D38	38.1	119.7	1140	8.95	26.7	1.9	3.8	30.0
D41	41.3	129.8	1340	10.5	28.9	2.1	4.2	32.5
D51	50.8	159.6	2027	15.9	35.6	2.5	5.0	40.0

■鋼種マーク/ロールマーク/サイズ表示



■棒鋼(丸鋼)

径 (mm)	単位質量 (kg/m)	断面積 (mm ²)
20	2.47	314.2
22	2.98	380.1
24	3.55	452.4
25	3.85	490.9
28	4.83	615.8
30	5.55	706.9
32	6.31	804.2
36	7.99	1018
38	8.90	1134
42	10.90	1385

■製品ができるまで

